

被災地支援活動報告

～平成 28 年熊本地震・平成 29 年九州北部豪雨災害～

飯田市 危機管理室 防災係長 後藤 武志さん

◇平成 28 年 熊本地震

地震発生日時：平成 28 年 4 月 14 日 21 時 26 分

派遣場所：熊本県 益城町

派遣期間：平成 28 年 4 月 26 日～5 月 3 日（8 日間）

後藤さんはネットワークおぢやに加盟する飯田市の先遣隊として熊本県を訪れ、被災者支援の適用を受けるにあたり必要となる罹災証明書の発行開始に

あたっての支援や、被災家屋の認定調査等を行いました。

はじめに方針を決める必要性を説いたことや、紙や黒板を用いた情報や課題の共有により、「全員」が状況を理解し主体的に考え行動を始めるための支援に繋がったとのこと。



◇平成 29 年 九州北部豪雨災害

主な被災日：平成 29 年 7 月 5 日～6 日

派遣場所：福岡県朝倉市

要請受理：平成 7 月 18 日

派遣期間：平成 7 月 22 日～25 日

危機管理士 1 級の同志として、

後藤武志さんと大月浩靖さんが

共に支援に入りました。

朝倉市の災害対策本部の円滑な活動推進に寄与されたほか、被災者の目線を大切にした避難所全体の支援に尽力されました。



これらのご経験から、日頃からの「顔の見える関係性づくり」の重要性や「り災証明書不要」の社会システム構築、被害者目線に立ったコミュニケーションなどの重要性・必要性をお伝えくださいました。

(2017 年 10 月 28 日危機管理士 1 級セッションより抜粋)